



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算概要（連結）

2025年11月7日

会社名 日本道路株式会社
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 石井 敏行
問合せ先責任者 （役職名） 管理本部経理部長 （氏名） 三上 清人 TEL 03-4477-4051

1. 経営成績の概況

当中間連結会計期間の日本経済は、米国の関税を巡る影響により一部で一時足踏みとなったものの、底堅い需要と価格転嫁により緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）の主要事業である建設業界においては、政府建設投資が「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」の推進により引き続き20兆円を上回る水準で堅調に推移するとともに、民間建設投資についても担い手不足による未消化案件の蓄積があるものの、企業の設備投資マインドは底堅さが維持されております。

このような状況下、当社グループは、シミズグループの一員としてシミズグループ各社と連携した新たな領域での受注獲得、官庁工事は積算精度・技術提案力の強化による受注確保、民間工事は質の高い受注拡大に向け、エリア環境に適合した戦略的営業を実行した結果、受注高は78,563百万円（前年同期比10.8%減）、売上高は79,158百万円（同8.3%増）となりました。

利益については、建設事業において工事価格への適正な価格転嫁と、徹底した工事管理により採算性が向上したこと等により、営業利益は4,828百万円（同84.8%増）、経常利益は5,042百万円（同79.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は3,402百万円（同99.5%増）となりました。

（百万円未満切捨て）

2. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	79,158	8.3	4,828	84.8	5,042	79.3	3,402	99.5
2025年3月期中間期	73,063	△1.7	2,612	△7.3	2,812	△3.4	1,705	15.0